



人形劇団

ピク



エルマーとりゅう

～カナリア島のぼうけん～



イラスト：林由未

イベント

9/7 (土)

ブックトーク

『エルマーのぼうけん』

の世界をたのしもう!

9/22 (日)

ワークショップ

りゅうのこボリスを

つくろう!

詳細は裏面を見てね!



入場料 2,500 円 (全席指定)

※3 才以上のお子様よりご入場いただけます

2024 8/6 (火) 発売

※発売初日は 8:30～

インターネット又は電話のみ(電話は座席指定不可)

チケット取扱い

▶ インターネット

<https://www.m-shimin-hall.jp/tsurukawa>

▶ 電話 町田市民ホール 042-728-4300

▶ 窓口 町田市民ホール 1 階事務所

和光大学ポプリホール鶴川 1 階総合案内

2024 **10/13 (日)**

① 10:30 (10:00 開場)

② 14:00 (13:30 開場)

上演時間 約 1 時間 35 分 (休憩含む)

和光大学ポプリホール鶴川 地下 2 階ホール

〒195-0053

東京都町田市能ヶ谷 1-2-1

小田急線 鶴川駅(北口)より徒歩 3 分

※来館者用の駐車場はございません

ご来場の際は公共の交通機関をご利用ください



【主催/お問合せ】一般財団法人町田市文化・国際交流財団(和光大学ポプリホール鶴川) 042-737-0252

【協力】鶴川駅前図書館

町田市文化芸術振興事業

さあ！ぼうけんに
でかけよう！

エルマーと
りゅう

児童書の金字塔「エルマー」シリーズより、二作目「エルマーとりゅう」が2023年に世界で初めての人形劇化！
一作目「エルマーのぼうけん」、三作目「エルマーと16匹のりゅう」を人形劇化し、シリーズと共に長く歩んできた人形劇団
プークが、今をときめく気鋭のアーティストと一丸となって作り上げた作品です。



あらすじ

りゅうを助けたエルマーは、相棒のミミといっしょに背中に乗って
飛び立ちました。次なる冒険の舞台は、カナリア島。
なんでも知りたがる「しりたがりのびょうぎ」のせいで島中は大騒ぎ。
相手を知るとどんなこと？島に隠された宝とは？
冒険の中で、エルマーとりゅうの心のふれあいを描きます。

スタッフ

原作 / R・S・ガネット
 翻訳 / 渡辺茂男 (福音館書店刊)
 脚色・演出 / 柴崎喜彦
 美術 / 林 由未
 音楽 / 富貴晴美
 照明 / 芦辺 靖
 音響効果 / 川名 武
 振付 / ASUKA Yazawa
 舞台監督 / 亀井佑子
 制作 / 西本勝毅

イベント

ブックトーク『エルマーのぼうけん』
の世界をたのしもう！

日にち 9/7 (土)
 時間 ①11:00~11:30
 ②14:00~14:30
 参加費 無料
 定員 各回子ども 15名
 (保護者の方も観覧可)
 対象 3才~
 会場 鶴川駅前図書館 おはなしのへや
 (和光大学ポプリホール鶴川2階)



©中垣ゆたか

直接会場におこしく下さい



イベント

ワークショップ「りゅうのこボリスをつくろう！」

日にち 9/22 (日)
 時間 ①10:00~12:00 (9:45 受付開始)
 ②13:30~15:30 (13:15 受付開始)

参加費 1,500円 (税込) 製作キット込
 ※当日会場でお支払いください。

定員 各回 15名 ※先着順

対象 5才~小学生
 ※5才~2年生のお子さまが参加される場合、
 保護者の付き添いが必要です。

持ち物 はさみ (布が切れるもの)、飲み物
 会場 和光大学ポプリホール鶴川 3階 会議室



申込受付 8/22 (木) 8:30 より
 申込はこちらから➔



「エルマーのぼうけん」シリーズは、
りゅうの子を助けに行った
9才の男の子エルマーが、
機転をきかせて危機をのりこえていく
ドキドキワクワクの冒険物語です。
出版から半世紀以上たった現在でも、
世代を超えて多くの子どもたちに
読み継がれている名作です。